



2026年3月27日

各位

会社名 株式会社学情
代表者名 代表取締役社長 中井 大志
(コード番号 2301 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 乾 真一郎
(TEL. 03-6775-4510)

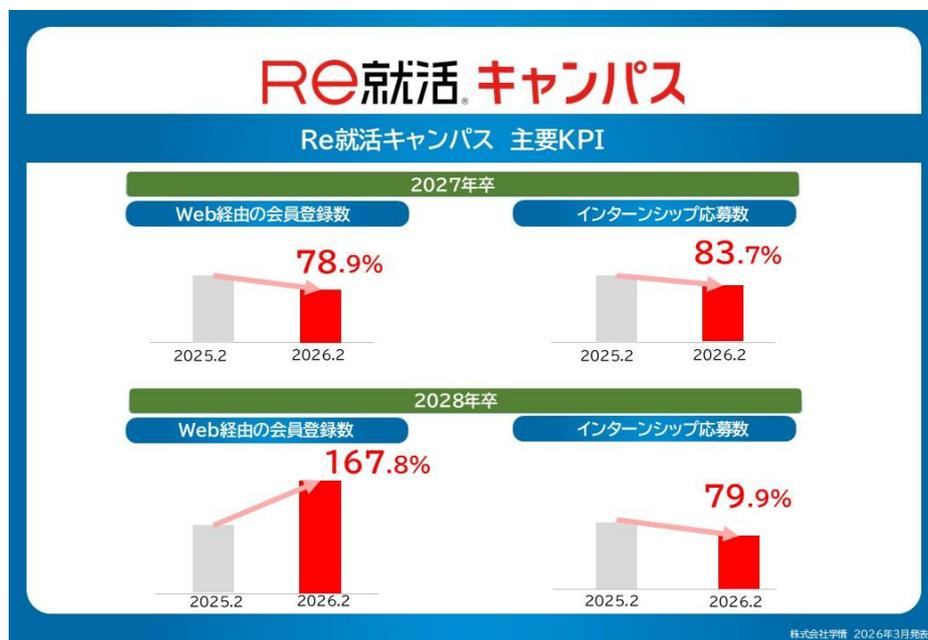
「Re就活キャンパス」大学2年生の会員登録数が前年同月比 167.8% 就職活動準備の前倒しが一段と進展

大学3年生のインターンシップ応募数は前年同月比 83.7%。
低学年層では早期イベントへ参加するなど、準備段階での行動が活発化。

株式会社学情（本社：東京都中央区／代表取締役社長：中井大志）が運営する「Re就活キャンパス」では、2026年2月における大学3年生（2027年卒）のWeb経由の会員登録数が前年同月比 78.9%、インターンシップ応募数は 83.7%となりました。就職活動の早期化を背景に、一定数の学生が前月までに登録や応募を完了していることから、月間の数値は前年同月を下回る結果となっています。一方で、選考フェーズへの移行は引き続き進んでおり、就職活動が早期に進展している状況がうかがえます。

大学2年生（2028年卒）については、Web経由の会員登録数が前年同月比 167.8%と大幅に増加しました。これは、3月前半に開催した、合同企業セミナー「Career Design Forum」への来場数の多さからも、就職活動の大学2年生からの準備が活発化していることから明らかです。

さらに、就職活動の早期化は、単月の動きにとどまらず、累計での動向からもうかがえます。2027年卒が大学2年生であった期間（2024年3月～2025年2月）と比較すると、2028年卒が大学2年生であった期間（2025年3月～2026年2月）におけるインターンシップ等へのエントリー数の累計は、前年同期比 143%となりました。このことから、学生の就職活動は年々前倒しで進んでおり、選考開始前の段階から情報収集や企業理解を進める行動が、低学年層を中心に広がっていると考えられます。



「R e 就活キャンパス」は、2019年にダイレクトリクルーティングサイトにフルリニューアルして以降、学生に1つでも多くの選択肢を示すため、スカウト機能のアップグレードや、インターンシップ情報・就活準備コンテンツの拡充を図ってきました。タイパ（タイムパフォーマンス）意識の高まりを受け、生成AIを活用してES（エントリーシート）を作成する「スマートESアシスタント」や、動画で業界・企業研究ができる「JobTube」のサービスも提供しています。そして2025年3月には、「R e 就活キャンパス」へのブランドリニューアルに合わせて、通年採用型のサービスにリニューアルしました。全学年を対象にすることで、「学年」ではなく「就職活動準備の進捗度」に応じた情報を届けることができるようになりました。

2025年9月より、学生には「入社1年後、誰よりも成長できる」、企業には「新卒採用の即戦力化を実現」をサービスコンセプトとし、成長意欲のある学生との出会いを創出することを目指します。

【サマリー】

- 2026年2月の2027年卒Web会員登録数が前年同月比78.9%、インターンシップ応募数は前年同月比83.7%
- 2026年2月の2028年卒Web会員登録数は前年同月比167.8%
- 大学2年生であった期間を比較すると、2028年卒の累計のインターンシップ応募数は前年同期比143%
- 全学年を対象とするサービスの効果と就活の早期化により、早期の会員登録が拡大

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数280万人の「(20代が選ぶ)20代向け転職サイト7年連続No.1・20代専門転職サイト〈R e 就活〉」(2019年～2025年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位)や「30代向けダイレクトリクルーティングサービス〈R e 就活30〉」、会員数60万人の「スカウト型就職サイト〈R e 就活キャンパス〉」を軸に、20代・30代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、「転職博」や「就職博」を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>